

実験運行で抽出された課題について

モニター調査および乗客のアンケート調査より、北部地域における予約式乗合タクシーを導入するために、下記の課題が抽出された（一部電話での苦情を加えて紹介している）

（予約関連）

項 目	理 由（説 明）
1 予約時間	締切が60分前まででは早すぎる、電話をしたら乗りたいタクシーが締切られて次の便に回された
2 予約方法	予約方法がわかりにくい
3 オペレーターの対応	予約センターが慣れていないせいか、対応が悪かった話し中などで電話がつながりにくかった
4 電話かけ代行	特に外出した際には、電話をかけられない
5 その他の予約方法	耳が遠い高齢者には、電話をかけても聞き取りにくい、また、ろうあ者など身体障害者等に配慮してほしい

（運行関連）

6 乗り換え場所	乗換拠点となっている飯島北は公衆電話もなく、待合室も貧弱である
7 乗継が不便	タクシーが遅れたこともあるが、バスとの接続が悪い
8 定時定速性の確保	他の乗客の都合でタクシーが遅れるとバスに乗り継げなくなる
9 組合病院行きの便が少ない	金足コース・下新城コースの朝は各1本、帰りも各1本しか組合病院までの直通がなく不便である 行き便の8:00頃や帰り便の10:30や13:30頃を運行してほしい
10 観光客などへの対策	県立博物館などを目的とした観光客などは事業の実施がわからず、トラブルになった件があった

（その他）

11 使用できる乗車券が少ない	今回は通常の回数券と乗り放題券が使えなかった、使えるようにしてほしい
12 運行形態の周知方法	今回の実験運行に関しては、予約制度や乗継方法については周知方法が悪かったので、わかりにくかったと思うがどうか

